



中信勤労者医療協会 松本協立病院 地域医療福祉連携室だより No.30

発行：松本協立病院 地域医療福祉連携室 2011年4月
連絡先：松本市 市上9-26 瓦 (0263) 35-5300 連携室直通 (0263) 35-6999

日ごろからのご支援、ご指導をいただきありがとうございます。
今回は在宅総合ステーションを紹介させていただきます。

在宅総合ステーション～利用者さんの立場にたって連携と学習重視～

松本協立病院西隣にある3階建てビルに、松本協立居宅介護支援センター（1階）、松本協立訪問看護ステーション（2階）、松本協立ヘルパーステーション（3階）があります。

“連携”と“学習”を重視して、できる限り患者さん、利用者さんのお力になれるよう取り組んでいます。



松本協立居宅介護支援センター

電話：0263-35-6454

担当地域は松本市、安曇野市、山形村です。認知症、神経難病、癌のターミナル期の方々がおられます。主治医の先生と密に連携することをこころがけ、ご指導をいただいております。利用者さんが安心して暮らせるプランづくりを心がけておりますのでお気軽にご利用ください。（所長：石井千恵子）



松本協立訪問看護ステーションすみれ

電話：0263-32-6448

す素直な心と素敵な笑顔でスピーディに鋭い観察力で対応します。**み**みんなのチームワークで皆さんの思いを大切に、健康を守り、未来に向かって魅力あるステーションを目指します。**れ**連携を大切に、礼儀正しい対応をします。連絡は24時間受け付けます。（主任：坂上朗子）



松本協立ヘルパーステーション

電話：0263-32-8444

利用者さんは10代から100歳を超える方で、年齢も身体状況も様々です。生活意欲を取り戻され、穏やかで、暖かな笑顔を見せられたとき、私たちはこの仕事に喜びを感じ、「明日も頑張ろう」という気持ちをたくさんもらっています。

（サービス提供責任者：杉本美喜子）

東北北関東大震災 被災地への支援を継続中

このたび被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

当院では地震発生の翌日から、宮城県塩釜市にある坂総合病院に支援隊派遣を継続しています。今後は津波被害のあった松島地域へ支援に入る予定です。



「松本ナンバーの救急車も被災地に来ていました。現地スタッフは自宅が被災しながら不眠不休で対応していました」。

「支援は本当に長期に必要です。また現地の人たちを励ましに行きたい」と参加者は口々に話しています。

お知らせ

★着任医師をご紹介します

大津 義徳（おおの よしのり）医師 （心臓血管外科）

1998年3月 信州大学医学部卒業

飯山赤十字病院 外科、自治医科大学大宮医療センター、
信州大学医学部付属病院 心臓血管外科 等 歴任

★医師の異動等

2011年3月31日付け 月岡 勝晶医師（心臓血管外科） 帰任

2011年3月31日付け 小池 直樹医師（循環器）退職

2011年3月31日付け 芹澤 由樹子医師（腎臓内科・透析）退職



大津 義徳医師

★4月1日から診療体制が一部変更になりました

診療体制表をご覧ください。予約は地域医療福祉連携室でお受けいたします。

医局主催

地域連携合同症例検討会のお知らせ

5月20日（金）19:00～

松本協立病院医局会議室にて

- ・ご紹介いただいた症例の検討
- ・被災地での医療活動報告

是非お気軽にご参加ください。

（ご連絡は連携室までお願いいたします）



3月22日に大震災支援報告会を開催

写真・左端は第2陣で参加した福澤医師（外科）

地域医療福祉連携室へのご連絡は… いずれも直通

電話 0263-35-6999 （担当:鈴木、湯浅、太田）

FAX 0263-35-5338